

第1回ワークショップ討議内容

課題のある施設分類の抽出

普段、施設を利用しているなかでの問題点や、何らかの対策が必要な施設の分類について、議論しました。

1. まとめ

主な意見

■適正規模

- ・ 地区ごとに人口増加率（子どもの数など）に差があるため、地区ごとに配慮が必要
- ・ 今の利用率ではなく、将来のニーズまで含めての検討が必要
- ・ 人口減少に合わせて施設を減らすという視点だけでなく、まちの魅力を高めて人口をアップしていく視点も忘れないようにしてほしい
- ・ 子どもの数が減少しているため、小中学校の数の検討が必要

■適正配置

- ・ 似たような施設が近接・点在しているため、配置を考える必要がある
- ・ 近くにほしい機能としては「防災の機能」や「コミュニティづくりの機能」
- ・ 子育て世帯への配慮が必要
- ・ 公共施設へのアクセスが悪い、地区によってサイズや形が異なるため、アクセスのしやすさに差がある
- ・ 施設に駐車場がない、不足している
- ・ 空き施設に他の機能を入れて複合化などの対策をとれないか

■利用率の向上

- ・ 施設が有効に利用されているかチェックが必要、利用率の基準は作れないか
- ・ 料金がネックになっていたり、魅力に欠けて利用率が低い施設があるので利用率のアップの方策が必要
- ・ 利用開始時間に融通が効かない
- ・ 愛着を持って使い続けることも必要

■老朽化対策

- ・ 老朽化している施設は、将来を見据えてニーズを要判断
- ・ 耐震化されていない施設は対策が必要

■運営形態の検討

- ・ 民間活用・住み分けはできないか

■その他

- ・ 知らない施設が多いので、市民も学ぶ必要がある
- ・ 旧住民、新住民の交流も大切
- ・ ワークショップで出た意見をできるだけ反映してほしい
- ・ 施設に関して参考データがあると話がしやすい

2. 施設分類ごとの主な意見

グループ討議において出された各グループからの意見を施設分類ごとに整理しています

2-1 市民文化・社会教育施設

2-1-1 集会施設

● 集会施設共通の意見

- ・地域住民が集まる場を、今後、どのように使っていくのか考える必要がある
- ・類似している施設の必要性を考えるべき
- ・地域と連携して施設の手入れをできないか（連携して空いている部屋を活用できないか）
- ・仕事をリタイヤされた方を活用できないか
- ・災害時に避難所となる公民館等が必要
- ・管理者も利用者も愛着を持って使えば施設も長持ちする
- ・大勢が利用する公民館等は、避難場所にも指定されているので耐震化が必要である

(1) 地区公民館

○ 地区公民館の意見

- ・偏在しており、アクセスも悪く利用しづらい（他類似意見2件）
- ・駅など交通アクセスのよい地点から近い所に配置してはどうか
- ・地区公民館のあり方を検討する必要がある（他施設を転用するなど、市全体でバランスよく配置してはどうか）
- ・公民館の利用を活発に
- ・利用開始時間に融通が利かない等、利便性が悪い（他類似意見1件）
- ・地区により利用率に差がある（他類似意見1件）
- ・真菅地区公民館はよく使われている。地区により利用率に差がある
- ・公民館の図書コーナーは古く、部屋の料金は高い
- ・地域に避難所などの防災機能の充実が必要ではないか（他類似意見2件）

(2) 中央公民館

○ 中央公民館の意見

- ・公民館の利用を活発に
- ・利用開始時間に融通が利かない等、利便性が悪い（他類似意見1件）
- ・市が主催する各種事業が中央公民館ばかりで行われていて、遠い住民は利用しづらいので、地区公民館などを利用して、分散できないか
- ・中央公民館、中央体育館のトイレは古く、子供連れには使いづらい
- ・中央公民館の和室の襖をガムテープで補修するのはみっともない
- ・中央公民館は古い

(3) 集会施設

○ 集会施設の意見

- ・地域以外の人でも活用できるとよい。利用率を拡大できないか
- ・自治会の規則で、自治会の会合以外では利用できない所もある。もっと自由に使えないか

2-1-2 社会福祉施設

● 社会福祉施設共通の意見

- ・利用開始時間に融通が利かない等、利便性が悪い
- ・管理者も利用者も愛着を持って使えば施設も長持ちする
- ・地域と連携して施設の手入れをできないか（連携して空いている部屋を活用できないか）
- ・大勢が利用する施設は避難場所にも指定されているので耐震化が必要である

(1) コミュニティセンター

○ コミュニティセンターの意見

- ・意見なし

2-1-3 文化施設

● 文化施設共通の意見

- ・市に1つしかない施設をなくしてしまうとその機能が市から無くなってしまう
- ・立地が悪くバスなど公共交通手段のアクセスが悪い（他類似意見2件）
- ・バスの便数を増やすなど、公共交通の利便性を向上させてはどうか
- ・月曜日が休館日であるため使い勝手が悪い（手続き等ができない）

(1) 文化ホール

○ 文化ホールの意見

- ・レセプションホール（大ホール）は使用料も高く、大きすぎて使いづらいので使用料を下げるなどの利用促進が必要ではないか
- ・トイレ等が狭く、個数（特に洋式）も少ない、バリアフリー化をしてはどうか

(2) 図書館

○ 図書館の意見

- ・図書館の数が少ない（住まいから遠いと利用されない）
- ・小規模な図書館を地区ごとに分散配置する

2-1-4 博物館・文化財施設

(1) 博物館等

○ 博物館等の意見

- ・こども科学館は本当に公共で担う必要があるのかを考える必要がある
- ・こども科学館は小学校の課外授業等で利用しており、学習面では良い面もある
- ・こども科学館は平日に行くと利用者が少ないと感じる（他類似意見1件）
- ・こども科学館は料金を下げるなどして利用者を増やす検討をしてはどうか

- ・こども科学館で使っている予算を他の事業で使うことも考えてはどうか

(2) 文化財施設

○ 文化財施設の意見

- ・意見なし

2-2 スポーツ施設

2-2-1 スポーツ施設

(1) 体育館

○ 体育館の意見

- ・大会の時は駐車場が満車で足りない
- ・全般によく利用されているが、一部、特定の団体が使っている体育館もあるようだ
- ・中央体育館にはオムツを換える場所がない
- ・中央体育館のトイレは古く、子供連れには使いづらい
- ・中央体育館は老朽化が進んでいる

2-3 観光施設

2-3-1 観光案内所

(1) 観光案内所

○ 観光案内所の意見

- ・そもそも何故つくったのかわからない
- ・アクセスが悪い（他類似意見1件）
- ・駐車場や駐輪場がないので、使いにくい（他類似意見1件）
- ・いろいろ展示しているが興味がわからない

2-3-2 観光トイレ

(1) 観光トイレ

○ 観光トイレの意見

- ・藤原京等に観光トイレを増やしてほしい

2-4 学校教育施設

2-4-1 学校

● 学校共通の意見

- ・ 地区ごとの子どもの将来人口を踏まえての削減等の検討が必要（他類似意見1件）
- ・ 子育て系施設は、地域ごとに住まいから近い所に必要
- ・ 人口を増やす政策をとるのであれば、子育て施設をバランスよく配置したり、より効果的な場所に配置するなど考えていくのが良い
- ・ 合併すると生徒の通学距離が遠くなり、ますます子育て世代が住まなくなるという悪循環になるのではないか
- ・ 合併等を考える必要があるのではないか
- ・ 一括して子育てを行える施設の検討が必要（子育て関係施設の複合化）
- ・ 空き教室に地域コミュニティ施設を入れるなどの複合化、転用などの対策の検討が必要ではないか（他類似意見3件）
- ・ クーラーがないが、昨今の気候環境を考えると、空調設備が必要ではないか（他類似意見1件）
- ・ 小中学校で老朽化が進んでいるところがある
- ・ 修繕、改修、設備の更新などを行ってはどうか
- ・ 校舎を使い続ける場合、長寿命化を検討する必要があるのではないか

(1) 小学校

○ 小学校の意見

- ・ 大谷町、慈明寺町、西池尻町の小学校は遠い。校区外（隣の校区）の学校の方が通学には便利なので通えるようにしてほしい、校区外への通学を認めるなどしてはどうか
- ・ 金橋地区は南北に長く、小学校の通学距離も長く危険

(2) 中学校

○ 中学校の意見

- ・ 意見なし

2-4-2 その他教育施設

(1) 給食室等

○ 給食室等の意見

- ・ 意見なし

(2) 子ども総合支援センター

○ 子ども総合支援センターの意見

- ・ 意見なし

2-5 子育て支援施設

■ 子育て支援施設共通の意見

- ・ 地区ごとの子どもの将来人口を踏まえての削減等の検討が必要（他類似意見1件）
- ・ 子育て系施設は、地域ごとに住まいから近い所に必要
- ・ 一括して子育てを行える施設の検討が必要（子育て関係施設の複合化）
- ・ 人口を増やす政策をとるのであれば、子育て施設をバランスよく配置したり、より効果的な場所に配置するなど考えていくのが良い

2-5-1 幼稚園・こども園

(1) 幼稚園

○ 幼稚園の意見

- ・ 意見なし

(2) こども園

○ こども園の意見

- ・ 今井地区は人口が減っているが、こども園をつくっており、将来の人口予測が出来ていないのでは
- ・ 園児が減って使わなくなった保育所等、今後使わなくなる施設を高齢者や地域のコミュニティの場に使うことを考えてみてはどうか
- ・ 保育所、児童館、学童、老人施設を複合化して、地区ごとの身近な距離に設けるのはどうか
- ・ 民間の特別養護老人ホームと保育所の複合化の事例あり

2-5-2 児童施設

● 児童施設共通の意見

- ・ 保育所、児童館、学童、老人施設を複合化して、地区ごとの身近な距離に設けるのはどうか

(1) 児童館

○ 児童館の意見

- ・ 意見なし

(2) 放課後児童健全育成施設

○ 放課後児童健全育成施設の意見

- ・ 今井小学校の学童はこども園の敷地内に学童をつくったので効果的に機能している
- ・ 金橋小学校区の学童保育は場所も狭くて危険
- ・ 小学校の空き教室を学童などに使う等の有効的な利用方法を考えていくべき

(3) 子育て施設

○ 子育て施設の意見

- ・ こども広場に、20時以降も使える保育機能がほしい
- ・ こども広場に、若いスタッフだけでなく、子育ての悩みを聞いてくれるような子育て経験者などのスタッフを配置してほしい

2-6 保健・福祉施設

2-6-1 高齢者福祉施設

(1) その他福祉施設

○ その他福祉施設の意見

- ・公設の老人福祉施設（デイサービス・グループホーム等）がない
- ・保育所、児童館、学童、老人施設を複合化して、地区ごとの身近な距離に設けるのはどうか
- ・民間の特別養護老人ホームと保育所の複合化の事例がある

2-6-2 障がい者福祉施設

(1) 障がい者福祉施設

○ 障がい者福祉施設の意見

- ・意見なし

2-6-3 レクリエーション施設

(1) レクリエーション施設

○ レクリエーション施設の意見

- ・やわらぎの郷の目的（多世代交流の場など）と運営が伴っていない
- ・やわらぎの郷はアクセスが悪い。（他類似意見3件）
- ・やわらぎの郷は集客できていない
- ・市内の公園は火が使えないため、公共が管理する公園等で、火を使ってBBQができる場所があるといい

2-6-4 保健施設

(1) 保健施設

○ 保健施設の意見

- ・保健センターなど、福祉関係の施設の分散は使いづらい

(2) その他保健施設

○ その他保健施設の意見

- ・意見なし

2-7 行政施設

2-7-1 庁舎等

(1) 庁舎等

○ 庁舎等の意見

- ・本庁舎の建替えの際に分散している市役所の機能を集約すればよいのではないか（他類似意見3件）
- ・（本庁舎は老朽化しているので）適正な規模を検討してほしい
- ・本庁舎に行く公共交通がない
- ・本庁舎を建替える際には市民の声を聞きながら進めてほしい
- ・（本庁舎は耐震性能が無いので）移転かその場で建て替えをしたほうがよい

(2) 消防施設

○ 消防施設の意見

- ・意見なし

(3) 倉庫

○ 倉庫の意見

- ・意見なし

2-8 市営住宅

2-8-1 市営住宅

■ 市営住宅共通の意見

- ・（一般住宅も空き家が増えているので）公共で続けるべきか疑問
- ・（空き家が増えている印象があるので）将来ニーズを把握した上で必要な数にするべき

(1) 公営住宅

○ 公営住宅の意見

- ・利用状況に応じた利用率の向上策（改修など）が必要（他類似意見1件）
- ・平屋を集約（高層化）できないか
- ・耐震化されていないものもあるので、存続するなら耐震化が必要（他類似意見1件）

(2) 改良住宅

○ 改良住宅の意見

- ・意見なし

2-9 環境施設

2-9-1 環境施設

(1) 環境施設

○ 環境施設の意見

- ・クリーンセンターが遠いと粗大ゴミ搬入が大変だが、近くにほしいとは思わないので遠くても仕方ない

2-10 その他施設

2-10-1 駐車場・駐輪場

● 駐車場・駐輪場共通の意見

- ・民間との住み分けが必要

(1) 駐車場

○ 駐車場の意見

- ・(総面積も大きく、利用度も一定程度いることから) コストも含めて検討する必要がある
- ・お金ではなく必要な施設をまず検討する(単なる歳入と歳出といったお金の側面で判断するばかりでなく、使われているか必要とされているかの視点から削減を考えることも必要)
- ・駅前公営駐車場は場所が悪く、利用されていない
- ・畝傍御陵前東駐車場は場所が悪く、利用されていない
- ・駐車場によってはあまり利用されていない
- ・大和八木駅前の駐車場は便利なのであったほうがよい
- ・駐車場は、利用者が多い
- ・公営駐車場は営業の終了時間が早いので使えない
- ・他にも便利なところ(営業時間の長い民間の駐車場等)が出来ている
- ・利用されない施設は廃止したほうがよい

(2) 自転車駐車場

○ 自転車駐車場の意見

- ・人口が減少し、自転車の利用も減っている(駐輪場をつくった時の見通しが甘い)
- ・畝傍御陵前東自転車駐車場は利用が少ない(他類似意見1件)
- ・県社協(県社会福祉総合センター)の駐輪場は無料のため利用者が駐輪するが、十分な広さがないために、すぐにいっぱいになり、結果公営の駐輪場に有料で駐輪しなくてはならず不便
- ・畝傍御陵前東自転車駐車場は県社協(県社会福祉総合センター)との連携を考えてはどうか(割引チケットなど)

2-10-2 斎場・墓園

(1) 斎場・墓園

○ 斎場・墓園の意見

- ・意見なし

2-10-3 その他施設

(1) その他施設

○ その他施設の意見

- ・ 橿原市観光交流センターに駐車場や駐輪場がないので使いにくい

2-13 その他の意見（全施設・その他）

● その他の意見（全施設・その他）の意見

- ・ 公共施設はアクセスが悪い、不便（他類似意見 3 件）
- ・ 地区の形状によってアクセスに差が出ている（他類似意見 2 件）
- ・ 地区別に充実した施設がほしい
- ・ 公共施設の立地がバラバラでまとまっていないので、地区ごとにまとめて使いやすくしてはどうか
- ・ 遠出しにくい高齢者のため小規模でいいから近くに利用する公共施設があったほうがよい
- ・ 高齢者が歩いていけるようなコミュニティの場（集まる場）が少ない
- ・ 人口増減や年代構成は地区によって違いが大きい、市内一律ではなく、地区別の特徴を踏まえて施設再編を考える必要がある（他類似意見 3 件）
- ・ 全施設について、人口減の見通しに合わせて規模（大きさ）や数を考えていくべき
- ・ 市全体のコストを下げるために削減するという考え方だけでなく、目的に沿った使われ方になっているかを考えたい。公共施設の空いている部屋の使い方では、イベント等に力を入れるべきと思うが、人手が足りない
- ・ 市が持っている多くの施設を有効的に使えているのか
- ・ 費用面ばかりではなく施設が必要とされているかの利用面から考えることが必要
- ・ 施設の必要性を判断するために、利用率などの判断基準になるものを定めてはどうか
- ・ 施設は利用者がいなければ管理する必要もない
- ・ 人手不足で管理ができていないのではないか
- ・ 施設がたくさんあるのに、使用料が高いので、地域によって使用料を変えるのはどうか
- ・ 大勢の人が利用する施設は、地域のニーズに合わせて耐震化などの更新が必要
- ・ 災害時、どこが避難場所なのか、避難スペースなのか、各施設の対策は皆あまり知らない
- ・ 市の施設、市の土地を売却する方法もあるのではないか
- ・ 民間からも提案できたらよいのではないか
- ・ 公共施設の多くは、地域でも利用されていないし、多くの人が知らないと思う、情報発信が必要（他類似意見 1 件）
- ・ 単に人口減少に沿う施策ではなく、「まちの魅力を高め、みんなが住みたい！と思うまちにする」施策を考え、人口を増やす努力が必要ではないか。
- ・ 子育て世代などの定住・移住を促進し、納税世帯を増やすことで税収アップにもつながると思う（他類似意見 3 件）

- ・将来、子どもや孫の世代が負担になるもの（負の遺産）を残さないようにしていくべき
- ・公園の管理を市がしているものがある（約 150 箇所ある）が、地区の住民で管理していくべきであり、市は補助でよいのではないか。
- ・市営の 50m プールは開放しているのに利用者が少ない（他類似意見 1 件）
- ・公共施設の老朽化が進んでいる地域と、活性化している地域がある
- ・今井地区は人口が減っているが今後公共施設をどのように維持していくのか、文化財施設等もある
- ・田であった場所が住宅地になり人口が増えている（他類似意見 1 件）
- ・南部のニュータウンは榎原神宮前駅からバスがあって活性化しているが、北は田園地区で交通の便が悪い
- ・古い地区では、旧村の住民と、転入してきた住民との間に壁があり、地域の公共施設の利用状況に影響しているケースもある
- ・白樫地区は新しく整備した街で新住民ばかりなので、地区の公共施設が効率的に活発に利用されている。白樫地区をモデル地区として計画できないか
- ・大和八木駅には西口がないため利便性が悪い（他類似意見 1 件）
- ・何をするにも八木駅に出なくてはいけない
- ・大和八木駅はアクセスがよくない
- ・検討するうえでのデータが欲しい（他類似意見 1 件）
- ・市としてどういう施設を残していこうと思っているのかという資料がない
- ・実施計画を作ってちゃんと実施されるのか疑問である
- ・実施主体となる担当課にやる気になってほしい（今回のワークショップの結果を、実施主体となる担当課にしっかりと伝えてほしい）
- ・検討が遅い（行政は運営等を改善するスピードが遅いので、できることから早く着手する）
- ・市民参加の機会として、このようなワークショップも必要
- ・市民も施設について知る（学ぶ）必要がある

3. 各グループからの全ての意見

グループ討議において出された各グループからの意見は下記のとおりです

A グループの意見

● 小分類ごとの意見

- ・公民館の利用を活発に
- ・公民館の図書コーナーは古く、部屋の料金は高い
- ・地区公民館は場所（地区）によって使われ方が違う（利用率が異なる）
- ・地区公民館は場所（地区）によって利用率が異なる
- ・真菅地区公民館はよく使われている。地区により利用率に差がある
- ・真菅地区公民館は遠く、アクセスが悪い
- ・中央公民館は古い
- ・中央公民館の和室の襖をガムテープで補修するのはみっともない
- ・文化ホールはバス等の交通手段はあるが、本数が少ない
- ・文化ホール、観光交流センターはアクセスが悪い
- ・図書館の数が少ない（住まいから遠いと利用されない）
- ・小規模な図書館を地区ごとに分散配置する
- ・（体育館）大会の時は駐車場が満車で足りない
- ・中央体育館は老朽化が進んでいる
- ・観光交流センターは無料の駐車場がない
- ・観光交流センターはアクセスが悪い
- ・地区別の子どもの将来人口を踏まえて検討
- ・一括して子育てをおこなえる施設を検討（子育て関係の施設を複合化して、地区ごとの身近な距離に設ける）
- ・子育て系施設は、地域ごと住まいから近い所に必要
- ・地区ごとの将来人口の増減を加味して削減等を決めていかないといけない（市内一律な削減は適当ではない）
- ・小中学校で老朽化が進んでいるところがある
- ・保育所、児童館、学童、老人施設を複合化して、地区ごとの身近な距離に設ける
- ・民間の特別養護老人ホームと保育所の複合化の事例あり
- ・公設の老人施設（デイサービス、グループホーム等）がない
- ・やわらぎの郷は、集客できていない
- ・やわらぎの郷の目的（多世代交流の場など）と運営が伴っていない
- ・やわらぎの郷は高齢者がよく使う施設なのに、アクセスが悪い。コミュニティバスで行けるとよい
- ・やわらぎの郷は、アクセスが悪い
- ・本庁舎に行く公共交通がない
- ・（本庁舎は古くなってきているので、）適正な規模を検討してほしい
- ・（空き家が増えている印象があるので、市営住宅は）将来のニーズを把握した上で必要な数にするべき

- ・(一般住宅も空き家が増えているので、市営住宅は) 公共で続けるべきか疑問
- ・クリーンセンターが遠いと粗大ゴミ搬入が大変だが、近くにほしいとは思わないので、遠くても仕方ない
- ・(駐車場) お金ではなく必要な施設をまず検討する(単なる歳入と歳出といったお金の側面で判断するばかりでなく、使われているか必要とされているかの視点から削減を考えることも必要)
- ・畝傍御陵前駅前の公営駐車場は、場所が悪く、利用されていない
- ・(駐車場) 利用されない施設は廃止したほうがよい
- ・駅前の公営駐車場は、場所が悪く、利用されていない
- ・公営駐車場は営業の終了時間が早いので使えない
- ・他にも便利なところ(営業時間の長い民間の駐車場等)が出来ている

● 公共施設全体への意見

- ・公共交通の便が悪い。自動車運転が危ない高齢者が増えるのに、公共交通手段のアクセスが悪い。コミュニティバス路線がない(真菅地区)、本数が少ない
- ・車以外のアクセスがよくない
- ・(駅やバス停から遠く、) 全体的に行きにくい場所に立地している
- ・コミュニティバスがない
- ・大和八木駅はアクセスに問題あり
- ・大和八木駅には西口がないため利便性が悪い(他類似意見1件)
- ・地区別の特徴を踏まえて施設をつくる必要がある(人口増減や年代構成は地区によって違いが大きいため、市内一律ではなく、地区別の特徴を踏まえて施設再編を考える必要がある)
- ・地区別に充実した施設がほしい
- ・公共施設の立地がバラバラでまとまっていないので、地区ごとにまとめて使いやすくしてはどうか
- ・遠出しにくい高齢者のために、小規模でいいから近くに利用する公共施設があった方がよい
- ・検討が遅い(行政は運営等を改善するスピードが遅いのでできることから早く着手する)
- ・田んぼだった場所が住宅地になり、人口が増えている(他類似意見1件)
- ・何をすることも八木駅にでなくてはいけない(地黄町)
- ・古い地区では、旧村の住民と、転入してきた住民との間に壁があり、地域の公共施設の利用状況に影響しているケースもある
- ・白檀地区は新しく整備した街で新住民ばかりなので、地区の公共施設が効率的に活発に利用されている。白檀地区をモデル地区として計画できないか
- ・市営の50mプールは開放しているのに利用者が少ない
- ・市営の50mプールがあり、営業時間は長いですが、うまく利用されていない

● 意見まとめ(発表)

- ・アクセス性が悪く、行きにくい施設がある。特にこれから高齢者が増えていくため、公共交通なり何かアクセスをよくして欲しい。文化施設やレクリエーション施設(やわらぎの郷、シルクの杜)、市役所等の公共施設はアクセスをよくして利用率を高めたり、効率的なものをつくる。もしくは、アクセスを考慮して再編を考えていくことが大事。その中で集約化等も考えていくのはどうか

- また、高齢者が日常的に使う施設は、アクセスがよくても遠くでは不便なので、地区ごとに出来るだけほしい。子ども関係の施設、例えば、幼稚園やこども園、放課後児童健全育成施設等と一緒に高齢施設を複合していくことを積極的に考えて、日常的に利用する施設を近くに配置し、時々利用する施設をアクセスの良い場所に配置するといった組み合わせで考えてほしい
- 旧村と新興住宅地の住民の交流には壁があり、施設の利用効率にも影響しているのではないか。住民同士の交流等も利用率に影響しているのではないか。そのような点で、白檀地区は、新しくできた新興住宅地で、檀原市のなかでモデル的な住みやすい地区であるため、1つのモデル地区として参考にしていくと良いのではないか
- 小中学校はだいぶ年数が経っていて古い。また、小中学校には限らないが、地区ごとに人口の増加に違いがある。人口が増えている地区、若年層が外からまだまだ入ってきている新しい宅地もあるため、地区ごとの特性を考えて配置は考えてほしい
- 公営住宅は老朽化している。また、将来のニーズがどれくらいあるのか。今の空き率のデータはあるが、将来の空き率を予見して判断していくべき施設ではないか
- 市庁舎について、古くなってきている
- 体育館は古くなってきているため、利用率を考えて、残すかどうか検討してほしい。特に中央体育館が古い。ただ、残すのであれば、中央公民館の襖にガムテープが貼っているのがいかにもみすぼらしいため、最低限のことはしてほしい
- 駐車場は本当に必要な施設量というのを、単に財政の面から見るのも1つだが、利用状況といったデータ等も客観的に評価して必要な量を見るというのも多角的に考えてほしい
- 特に畝傍御陵前駅の駐車場は、ほとんど使われていない。全体の施設の量を減らすというよりは、使われていない施設は見直しが必要ではないか

B グループの意見

● 小分類ごとの意見

- ・(集会施設・社会福祉施設は) 管理者も利用者も愛着を持って使えば施設も長持ちする
- ・(公民館・社会福祉施設は) 利便性が悪い(利用開始時間に融通が利かない等)
- ・公民館等の貸会議室等は、時間ピッタリにしか開けてもらえない。早く行っても使えない。お役所仕事と感じてしまう
- ・大勢が利用する公民館等は避難場所にも指定されているので耐震化が必要である
- ・公民館等は、地域と連携して手入れができないか(連携して空いている部屋を有効活用できないか)
- ・集会施設の利用を拡大(利用制限の緩和)できないか(地域以外の人も活用できるとよい)
- ・集会施設は、自治会の規則のために、自治会の会合以外では利用できない所もある。もっと自由に使えないか
- ・(集会施設・社会福祉施設は) 仕事をリタイヤされた方を活用できないか
- ・中央公民館のトイレが古くて使いづらい(特に子供連れ)
- ・レセプションホール(大ホール)は、使用料も高くして使いづらいため、使用料を下げるなどして利用促進が必要ではないか
- ・中央体育館にはオムツを換える場所がない
- ・中央体育館のトイレが古くて使いづらい(特に子供連れ)
- ・ナビプラザは子育て施設として利用している。いろいろ展示しているが興味がわからない
- ・藤原京等に観光トイレを増やしてほしい
- ・こども広場に、20時以降も使える保育機能がほしい
- ・こども広場に、若いスタッフだけでなく、子育ての悩みを聞いてもらえるようなスタッフ(子育て経験者や保育士等)を配置してほしい
- ・市内の公園は火が使えないため、公共が管理する公園で、火を使ってBBQができる場所があるといい
- ・畝傍の保健センターなど、福祉関係の施設の分散は使いづらい
- ・公営住宅は平屋が目立つので、集約(高層化)できないか
- ・(駐車場は総面積も大きく、利用者も一定程度いることから、)コストも含めて検討する必要がある

● 公共施設全体への意見

- ・(大勢の人が利用する施設は、)地域のニーズに合わせて、耐震化などの更新が必要
- ・地域の現状に合わせ、削減したり、新築したりするのもありではないか
- ・市全体のコストを下げるために削減するという考え方だけでなく、目的に沿った使われ方になっているかを考えたい。公共施設の空いている部屋の使い方では、イベント等に力を入れるべきと思うが、人手が足りない
- ・地域ごとに異なるニーズに合わせて、公共施設を考えるべきである
- ・施設がたくさんあるのに、使用料が高いので、地域によって使用料を変える
- ・民間からも提案できたらよいのではないか
- ・人手不足で管理ができていないのではないか

- ・施設は利用者がいなければ管理する必要もない
- ・災害時、どこが避難場所なのか、避難スペースなのか、各施設の対策は皆あまり知らない
- ・市の施設、市の土地を売却する方法もあるのではないか
- ・公共施設の多くは、地域でも利用されていないし、多くの人が知らないと思うので、情報発信が必要ではないか
- ・実施主体となる担当課にもやる気になってほしい（今回のワークショップの結果を、実施主体となる担当課にしっかりと伝えてほしい）
- ・学校を考える上では児童数を示してほしい
- ・実施計画を作ってちゃんと実施されるのか疑問である
- ・駐車台数など具体の数字を示してほしい

● 意見まとめ(発表)

- ・地区公民館、中央公民館、集会施設、文化ホールについては、運用形態や利用率を上げる方法があるのではないかと。例えば、施設の老朽化は仕方ないが、愛着を持って使い続けること。清掃をしっかりとしていく等、使う側、管理する側から施設の寿命を伸ばしていくことができるのではないかと。また、いざ会議室を使いたいとき、身近な公共施設に会議室はあるが料金が高い場合、少し離れていても空き教室が在り、安く使うことが出来れば、そちらを使うのではないかと
- ・体育館は古い印象を持つ方が多い。なかでも、古くてトイレが使いづらい、おむつを換える場所がなく子どもを連れていけないという声があり、それに合わせて観光トイレを増やしてほしいという意見もあった
- ・ナビプラザ（子育て施設）は、夕方早く閉まってしまう。スタッフは、専門的な方ではなく、若い子育て経験のない方がいる。駅前でいい場所にあるので、観光客も利用する場所でもあるので、その利用率を子育て世代で上げていけたらいいと具体的な対策意見があった。
- ・具体の施設ではないが、公共が管理する公園で、子どもがたくさん遊べる、例えば火を使ってBBQができる場所が増えたらいい
- ・保健センターについて、庁舎機能についてはいろいろ動いているが、中に入る機能として、保健・福祉に関するものが今は分散しているので、運用形態、利用率向上のためにも近接して纏められるといい
- ・公営住宅や駐車場、学校などの規模の大きな施設を考える時に、具体的に入居率や駐車場の利益、児童数などのデータがそばにあったらいい。駐車場に関しては、コストも含めて考える必要がある。施設の必要性を検討する必要がある
- ・公営住宅に関しては、実際住んでいないので見ることは出来ないが、集約化して例えば高層化してより利便性を図ることができるのではないかと
- ・方針に対して、市の担当課の方にやる気になって欲しい。実施計画をつくっていただければ、ちゃんとやって欲しい

C グループの意見

● 小分類ごとの意見

- ・(地区公民館・中央公民館・集会施設) 地域住民が集まる場を、今後、どのように使っていくのか考える必要がある
- ・(地区公民館・中央公民館・集会施設) 類似している施設の必要性を考えるべき
- ・災害時に避難所となる公民館等が必要
- ・市に1つしかない施設をなくしてしまうと、その機能が市からなくなってしまう
- ・万葉ホールは月曜日が休館日であるため、使い勝手が悪い(手続き等ができない)
- ・大谷町、慈明寺町、西池尻町の小学校は遠い。校区外(隣の校区)の学校の方が通学には便利なので通えるようにしてほしい、校区外への通学を認めるなどしてはどうか
- ・金橋地区は南北に長く、小学校の通学距離も長く危険
- ・(小・中学校) 学校の空き教室を活用するべき
- ・人口を増やす政策をとるのであれば、子育て施設をバランスよく配置したり、より効果的な場所に配置するなど考えていくのが良い
- ・今井地区は人口が減っているが、こども園をつくっており、将来の人口予測が出来ていないのでは
- ・金橋小学校区の地区公民館の横の学童保育は場所も狭くて危険
- ・小学校の空き教室を学童などに使う等の有効的な利用方法を考えていくべき(特に金橋小学校区等)
- ・今井小学校の学童は、こども園の敷地内に学童をつくったので効果的に機能している
- ・市の北部(耳成地区)にやわらぎの郷があるので不便。(利便性(アクセスのしやすさ等)も考えて、) 公共施設全体のマネジメント(適正配置)が必要
- ・市の北部にお風呂(やわらぎの郷)があり不便。地区が南北に長くアクセスが悪い
- ・庁舎の建替えの時に、分散している市役所の機能を1つにすればよいのではないか
- ・職業安定所がある庁舎北館(旧電電公社)を、新庁舎に統廃合して利便性(施設の集約化でコストを抑える)をあげてはどうか
- ・市営住宅は建て直しており、古いところは少ないが、現在の利用状況に応じた改修など利用率の向上策が必要である
- ・駐車場は利用者が多い
- ・駐車場・自転車駐輪場は民間との住み分けが必要である
- ・県社協(県社会福祉総合センター)に隣接している公営の駐輪場は利用が少なく閑古鳥が鳴いている
- ・県社協(県社会福祉総合センター)に隣接している公営の駐輪場は老朽化しているのでどうしていくのか。有料なので利用も少ない(3~4割程度)
- ・県社協の駐輪場は無料のため利用者が駐輪するが、十分な広さがないために、すぐにいっぱいになり、結果公営の駐輪場に有料で駐輪しなくてはならず不便
- ・県社協の駐輪場との連携を考えてはどうか(割引チケットなど)
- ・人口が減少し、自転車の利用も減っている(駐輪場をつくった時の見通しが甘い)

● 公共施設全体への意見

- ・南部のニュータウンは榎原神宮前駅からバスがあって活性化しているが、北は田園地区で交通の便が悪く、車で移動するしかない
- ・地区の形により、公共施設のアクセスや使いやすさに差がある。同じ税金なのでアクセスに不自由が生じないよう施設の配置に配慮が必要
- ・地区が南北に長いもの（真菅地区、金橋地区、新沢地区）はアクセスが悪く、地区が円形のもの（南北に長くない地区）は使いやすい。地区別に分かれている人口の今後の見通しを考慮して配置を検討すべき
- ・地区が南北に長いもの（真菅地区、金橋地区、新沢地区）はアクセスが悪く不便である
- ・公共施設の老朽化が進んでいる地域と、活性化している地域がある
- ・再配置の検討においては、地区の人口のバランスを考えるべき
- ・今井地区はドーナツ化現象で人口が減っているが、今後、公共施設はどのように維持していくのか。文化財施設等もある
- ・全施設について、人口減の見通しに合わせて規模（大きさ）や数を考えていくべき
- ・施設の必要性を判断するために、利用率などの判断基準になるものを定めると良いのではないか
- ・知らない施設が多いので、何の施設かわかるようにしてほしい
- ・市民も施設について知る（学ぶ）必要がある
- ・市が持っている多くの施設を有効的に使えているのか
- ・市としてどういう施設を残していこうと思っているのかという資料がない
- ・将来、子どもや孫の世代が負担になるもの（負の遺産）を残さないようにしていくべき
- ・公園の管理を市がしているものがある（約 150 箇所ある）が、地区の住民で管理していくべきであり、市は補助でよいのではないか

● 意見まとめ(発表)

- ・市が保有している多くの施設が有効利用されているのか再検討していく上で、全体的に人口が減少していくので、統廃合を積極的に検討していく必要がある。それを見ていく上で、例えば利用率が 50% を切っているようなものについては、存続を考えるなどの基準を設ける必要があるのではないか
- ・また、200 施設ほどあるが、意外に知らない施設がある。それぞれの施設がどのようなものなのか知りたいと同時に、市が管理している施設について市民が学んでいく必要がある
- ・また、榎原市の中で幾つかの地区に分けられているが、縦長であったり、コンパクトに纏まっている地区など、地区によって公共施設へのアクセスの差が見られる。再配置を行うにあたって、不平等がおきないように検討していくことがいいだろう
- ・自転車駐車場の利用率が少ない施設は、適正規模にする、継続利用、民営化、もしくは近隣の他の施設と連携し、利用率を向上させる（割引チケットを発行する）等、他の施設に移譲する等、適正管理する
- ・駐車場は非常に便利で、利用されている
- ・小学校、中学校、こども園、児童館のような教育施設については、子どもの数が少なくなっている中、数をきちんと見ていく必要がある
- ・現状、空き教室を児童館や学童などに利用しているところもあるので、空き教室をうまく活用し

ていく方法を考えていくことができるのではないか

- 市庁舎について、部署により幾つかの施設にわかれている。例えば、万葉ホールには教育委員会が入っており、今、新庁舎が建設中ということだが、コンパクトに纏めることによって、空いた施設を統廃合し、適正規模にしていくことを検討することができるのではないか

D グループの意見

● 小分類ごとの意見

- ・(地区の広さには大小あるが、地区公民館は各地区1箇所しかないので、) 偏在しており、利用しづらい
- ・地区公民館のあり方を検討する必要がある(他施設を転用するなど、市全体でバランスよく配置してはどうか)
- ・駅など交通アクセスのよい地点から近い所に配置してはどうか
- ・地区公民館に防災機能を充実させてはどうか
- ・(学校以外にも、) 地域に高齢者など避難弱者が避難できる場所がほしい
- ・駅から遠いところに公民館がある地区もあり、利用しづらい
- ・市が主催する各種事業が中央公民館ばかりで行われている(遠い住民は利用しづらい)ので、地区公民館などを利用して、分散させてはどうか
- ・(文化ホールは) 駅から遠く、立地がよくない
- ・(文化ホールは) バスの便数を増やすなど、公共交通の利便性を向上させ、行きやすくしてはどうか
- ・(文化ホールの) トイレ等が狭く、個数(特に洋式)も少ない、バリアフリー化をしてはどうか
- ・子ども科学館は、平日に行くと利用者が少ない。維持管理は指定管理だとしても結局お金がかかる
- ・子ども科学館は、平日に行くと利用者が少ないと感じるので必要性を考える必要がある
- ・子ども科学館は、小学校の課外授業等で利用しており、学習面では良い面もある
- ・子ども科学館で使っているお金(予算)を他の事業で使うことも考えてはどうか
- ・子ども科学館は、本当に、公共が担う必要があるのかを考える必要がある
- ・子ども科学館は、料金を下げるなどして利用者を増やす検討をしてはどうか
- ・全般によく利用されているが、一部、特定の団体が使っている体育館もあるようだ
- ・(観光案内所) 施設に駐車場や駐輪場がないので、使いにくい
- ・(観光案内所) そもそも何故つくったのかわからない
- ・(小・中学校) 昔に比べ生徒が減って、空き教室も多いと思うので、対策が必要ではないか
- ・(小・中学校) 合併等を考える必要があるのではないか
- ・(小・中学校) 空き教室に地域コミュニティ施設を入れるなど複合化も検討してはどうか
- ・(小・中学校) 校舎を使い続ける場合は、長寿命化を検討する必要があるのではないか
- ・(小・中学校) 修繕・改修・設備の更新などを行ってはどうか
- ・(小・中学校) 学校などの空き教室を転用、複合化してはどうか
- ・(小・中学校) 学校にはクーラーがないが、昨今の気候環境を考えると、空調設備が必要ではないか(他類似意見1件)
- ・(小・中学校) 合併すると生徒の通学距離が遠くなり、ますます子育て世代が住まなくなるという悪循環になるのではないか
- ・例えば、園児が減って使わなくなった保育所等、今後使わなくなる施設を高齢者や地域のコミュニティの場に使うことを考えてみてはどうか
- ・新しい庁舎の建替えの際に、地区公民館を集約してほしい

- ・新しい庁舎の建替えの際に、図書館を集約してほしい
- ・(本庁舎は) 建て替える際には、市民の声を聞きながら進めてほしい
- ・(本庁舎は耐震化できていないので、) 本庁舎を移転かその場で建て替えてはどうか
- ・(公営住宅) 耐震化されていないものもあるので、存続するなら耐震化が必要 (他類似意見 1 件)
- ・(公営住宅) 入居率が低い団地は、改修などで入居率を上げる必要があるのではないか
- ・大和八木駅前の駐車場は、便利なのであった方がよい
- ・駐車場によってはあまり利用されていない

● 公共施設全体への意見

- ・高齢者が歩いていけるようなコミュニティの場 (集まる場) が少ない
- ・単に人口減少に沿う施策ではなく、「まちの魅力を高め、みんなが住みたい!と思うまちにする」施策を考え、人口を増やす努力が必要ではないか
- ・市は人口を増やす努力をしてほしい
- ・納税している世帯を増やす必要がある
- ・子育て世代の定住促進が必要である。税収がアップする
- ・市民参加の機会として、このようなワークショップも必要

● 意見まとめ(発表)

- ・全体を通して、人口減少ではあるが、子育て世代の定住促進も同時に考えて税収を上げていく等、削減だけではなく、まちの魅力を高めていくことも同時に考えていくことが大切
- ・地区公民館は地区の広さや形が違うことも含め、市の施設だけでなく町の施設も一緒にあつたりと、あるところには固まってあつたりと偏在している。このような施設には防災機能が必要になってくるが、高齢者にとって、1km先の遠くに行くことは大変、小学校のような避難施設に行くことも難しい。なので、コミュニティの場である公民館のようなものが、本来そういう場所になるのではないかと。全体的にどこかひとつというより、みんなが行きやすい所、避難しやすい所に配置していくことが大切
- ・文化ホールは施設の古くなっている。例えば、トイレ等の設備が昔のままであり、人が多く集まる場所から改修していく必要があるのではないかと
- ・小学校、中学校は今ある数を単純に減らすのではなく、小学校は歩いて通える範囲にあるので、先程出た地区公民館やコミュニティの場の話があるので、小学校の空きがあるのであれば、機能を複合化し使っていくことができると、近いところで色々できるのではないかと
- ・庁舎は、今あるものは耐震的にも問題が有り、建て替えもあるとのことなので、整理していく必要があるのではないかと。新しい庁舎の中の機能を考える時には、このような住民参加で意見を反映しながらつくってほしい
- ・公営住宅は入居率が極端に低いところや、築年数も 50 年以上経っているところもあり、耐震化をしなければ住むのは厳しいのではないかと
- ・駐車場は便利なので、あつていいと思う

施設分類一覧

市民文化・社会教育施設（大分類）

集会施設（中分類）

地区公民館（小分類）

耳成地区公民館 / 多地区公民館 / 八木地区公民館 / 鴨公地区公民館 / 香久山地区公民館 / 畝傍地区公民館 / 白檀地区公民館 / 今井地区公民館 / 真菅地区公民館 / 金橋地区公民館 / 新沢地区公民館

中央公民館（小分類）

中央公民館 / 中央公民館分館

集会施設（小分類）

四分集会所 / 朱雀会館 / 薬師寺会館 / 大久保第1集会所 / 大久保第2集会所 / 大久保第3集会所 / 生國魂会館 / 大久保第4集会所 / 飛驒地区事務所 / 大久保地区事務所

社会福祉施設（中分類）

コミュニティセンター（小分類）

ふれあいセンターふじわら / 大久保ふれあいセンター

文化施設（中分類）

文化ホール（小分類）

かしはら万葉ホール（文化ホール）

図書館（小分類）

かしはら万葉ホール（図書館）

博物館・文化財施設（中分類）

博物館等（小分類）

かしはら万葉ホール（こども科学館） / 昆虫館 / 歴史に憩う榎原市博物館

文化財施設（小分類）

八木札の辻交流館 / 今井まちなみ交流センター / 今井景観支援センター / 今井まちづくりセンター / 今井まちや館 / おおくぼまちづくり館 / 中町筋防災小屋 / 旧北町防災小屋 / 旧西町防災小屋 / 南町生活広場

スポーツ施設（大分類）

スポーツ施設（中分類）

体育館（小分類）

中央体育館 / ひがしたけだドーム / 香久山体育館 / 曾我川緑地体育館 / 飛驒体育館

観光施設（大分類）

観光案内所（中分類）

観光案内所（小分類）

橿原市観光交流センター（観光センター）

観光トイレ（中分類）

観光トイレ（中分類）

第1 橿原観光トイレ / 第2 橿原観光トイレ / 香久山観光トイレ / 耳成山観光トイレ / 畝傍山観光トイレ

学校教育施設（大分類）

学校（中分類）

小学校（小分類）

畝傍南小学校 / 畝傍北小学校 / 鴨公小学校 / 晩成小学校 / 耳成小学校 / 今井小学校 / 真菅小学校 / 金橋小学校 / 香久山小学校 / 新沢小学校 / 白橿南小学校 / 耳成南小学校 / 真菅北小学校 / 畝傍東小学校 / 白橿北小学校 / 耳成西小学校

中学校（小分類）

畝傍中学校 / 畝傍中学校二部 / 八木中学校 / 大成中学校 / 橿原中学校 / 光陽中学校 / 白橿中学校

その他教育施設（中分類）

給食室等（小分類）

畝傍東小学校（給食室） / 畝傍北小学校（給食室） / 鴨公小学校（給食室） / 晩成小学校（給食室） / 今井小（給食室） / 真菅小（給食室） / 真菅北小学校（給食室） / 耳成小学校（給食室） / 耳成南小学校（給食室） / 耳成西小学校（給食室） / 金橋小学校（給食室） / 香久山小学校（給食室） / 畝傍中学校（給食室） / 八木中学校（給食室） / 大成中学校（給食室） / 橿原中学校（給食室） / 光陽中学校（給食室） / 白橿共同調理場

こども総合支援センター（小分類）

こども総合支援センター

子育て支援施設（大分類）

幼稚園・こども園（中分類）

幼稚園（小分類）

畝傍南幼稚園 / 晩成幼稚園 / 耳成幼稚園 / 真菅幼稚園 / 香久山幼稚園 / 耳成南幼稚園
/ 真菅北幼稚園 / 畝傍東幼稚園 / 耳成西幼稚園 / 白櫃幼稚園

こども園（小分類）

第1こども園 / 第2こども園 / 第3こども園 / 第4こども園 / 第5こども園

児童施設（中分類）

児童館（小分類）

飛驒児童館 / 大久保児童館 / 白櫃児童センター

放課後児童健全育成施設（小分類）

耳成小学校区放課後児童健全育成施設 / 耳成小学校区第2放課後児童健全育成施設 / 耳成小学校区第3放課後児童健全育成施設 / 耳成南小学校区放課後児童健全育成施設 / 耳成南小学校区第2放課後児童健全育成施設 / 晩成小学校区放課後児童健全育成施設 / 畝傍北小学校区放課後児童健全育成施設 / 畝傍東小学校区放課後児童健全育成施設 / 畝傍東小学校区第2放課後児童健全育成施設 / 畝傍東小学校区第3放課後児童健全育成施設 / 畝傍東小学校区第4放課後児童健全育成施設 / 畝傍南小学校区放課後児童健全育成施設 / 真菅北小学校区放課後児童健全育成施設 / 真菅北小学校区第2放課後健全育成施設 / 真菅小学校区放課後児童健全育成施設 / 金橋小学校区放課後児童健全育成施設 / 白櫃校区放課後児童健全育成施設 / 新沢小学校区放課後児童健全育成施設 / 今井小学校区放課後児童健全育成施設 / 今井小学校区第2放課後児童健全育成施設 / 鴨公小学校区放課後児童健全育成施設 / 耳成西小学校区放課後児童健全育成施設 / 耳成西小学校区第2放課後児童健全育成施設

子育て施設（小分類）

橿原市観光交流センター（こども広場） / 子育て支援センター

保健・福祉施設（大分類）

高齢者福祉施設（中分類）

その他福祉施設（小分類）

飛驒町老人憩いの家 / 大久保町老人憩いの家

障がい者福祉施設（中分類）

障がい者福祉施設（小分類）

保健福祉センター（地域活動支援センター）

レクリエーション施設（中分類）

レクリエーション施設（小分類）

橿原市福祉センターやわらぎの郷 / 新沢千塚公園拠点施設 シルクの杜

保健施設（中分類）

保健施設（小分類）

保健福祉センター（保健施設）

その他保健施設（小分類）

大久保町共同浴場 / 飛騨町共同浴場

行政施設（大分類）

庁舎等（中分類）

庁舎等（小分類）

本庁舎 / かしはら万葉ホール（教育委員会事務所） / 保健福祉センター（北館・事務所） / 保健福祉センター（南館・事務所） / クリーンセンターかしはら（収集）

消防施設（小分類）

第1分団消防車庫 / 第2分団消防車庫 / 第3分団消防車庫 / 第4分団消防車庫 / 第5分団消防車庫 / 第6分団消防車庫 / 第7分団消防車庫 / 第8分団消防車庫 / 第9分団消防車庫 / かしはら安心パーク

倉庫（小分類）

運動公園備蓄倉庫 / 埋蔵文化財出土遺物倉庫 / 飛騨町農業共同作業所 / 庁用バス車庫

市営住宅（大分類）

市営住宅（中分類）

公営住宅（小分類）

北妙法寺団地 / 見瀬団地 / 日高山団地（日高山） / 日高山団地（0棟） / 日高山団地（A～N棟） / 日高山団地（P棟） / 大久保団地 / 四分団地 / 四条団地（1～8号棟） / 四条団地（ペア） / 城殿団地

改良住宅（小分類）

飛騨地区改良住宅（飛騨改良住宅）／ 飛騨地区改良住宅（上飛騨改良住宅）／ 飛騨地区改良住宅（高殿改良住宅）／ 飛騨地区改良住宅（城殿改良住宅）／ 大久保地区改良住宅（大久保改良住宅）／ 大久保地区改良住宅（四条改良住宅）／ 今井改良住宅

環境施設（大分類）

環境施設（中分類）

環境施設（小分類）

クリーンセンターかしはら（焼却施設）／ リサイクル館かしはら（処理施設）／ リサイクル館かしはら（啓発施設）／ 橿原市浄化センター

その他施設（大分類）

駐車場・駐輪場（中分類）

駐車場（小分類）

八木駅前北駐車場 ／ 橿原神宮前駅東駐車場 ／ 畝傍御陵前駅東駐車場

自転車駐車場（小分類）

八木駅前北自転車駐車場 ／ 畝傍御陵前駅東自転車駐車場 ／ 真菅駅前自転車駐車場 ／ 八木西口駅前自転車駐車場 ／ 新ノ口駅前自転車駐車場 ／ 橿原神宮前駅中央口自転車駐車場 ／ 橿原神宮前駅東口自転車駐車場 ／ 橿原神宮前駅西口自転車駐車場 ／ 畝傍御陵前駅前自転車駐車場 ／ 橿原神宮西口駅前自転車駐車場

斎場・墓園（中分類）

斎場・墓園（小分類）

橿原市営斎場 ／ 橿原市営香久山墓園 ／ 飛騨町墓地管理棟・休憩所 ／ 大久保町共同墓地休憩所

その他施設（中分類）

その他施設（小分類）

橿原市観光交流センター（市民相談広場・男女共同参画広場・橿原市消費生活センター・市民活動交流広場）／ 旧白樫児童センター ／ 旧空港リムジンバス乗務員休憩所